

新型コロナウイルス感染症予防ガイドライン（阪神支部）2021年8月

1. 大会参加について

- ① 大会参加にあたって、顧問は、生徒の健康状態を2週間以前から観察し、体調がよくない場合（発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合は参加を控えること。
- ② 大会以前に、各校内、チームにおいて陽性者、自宅待機者が発生した場合、大会への個人、チームの参加の可否は保健所の指示に従い各校判断とする。
- ③ 当日、37.5℃以上の発熱がある者の会場への入場を禁止とする。
- ④ 当日、37.0℃～37.4℃の場合は入館可であるが、悪化した場合はすぐに本部まで申し出ること。
- ⑤ マスクを持参すること（更衣時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）。
- ⑥ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- ⑦ タオル、スポーツドリンクの共用はしないこと。
- ⑧ 他のチーム、スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保すること。
- ⑨ 大会中に大きな声での会話、応援等をしないこと。

2. 大会会場について

- ① 体育科入口に消毒液を設置する。
- ② 体育館の上窓、下窓は開放する。プレーに支障がある場合は暗幕をする。その場合、試合間等、適時に暗幕を開け換気をする。
- ③ 手洗い場には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意すること。
「手洗いは30秒以上」等の掲示をすること。
- ④ ベンチの椅子は5脚とし、ベンチ端から壁までをアップゾーンとする。

3. 大会運営について

- ① 無観客試合で実施する。保護者の観戦は控えて頂き、試合をしているチームの登録外生徒のみの観戦を原則とする。応援はマスクを着用し、拍手のみで、声援は禁止する。試合経過、ビデオ撮影等で他チームを観戦する場合は、できるだけ少人数で行う。
- ② 無観客試合のため、関係者以外（保護者）の学校敷地内の立ち入りを禁止とする。
- ③ 試合の開始、終了時、プロトコール時の握手はしない。
- ④ 試合間は、時間をとり、密にならないようにチームの入れ替えを行う。
- ⑤ 試合間に試合球の消毒をする。
- ⑥ 線審のフラッグ等、試合間で使用する備品等の消毒を適時に行う。
- ⑦ 審判のホイッスルは、電子ホイッスルとする。
- ⑧ チーム受付時、斜めにずれる等、対面にならないように配慮する。
- ⑨ 本部席は、密にならないように注意する。

4. 参加者が遵守すべき事項

- ① 体育館に来場するすべての者（大会役員、スタッフ、生徒）は、大会 2 週間前から「健康チェックシート①」に必要事項を記入すること。
- ② 顧問は大会当日、体育館に来場する全ての者の「健康チェックシート①」と「チームチェックリスト②」を作成・提出すること。
- ③ 試合中コートでプレーする選手以外（アップゾーンの選手、ベンチスタッフ）は、必ずマスク着用すること。控え選手の声援は禁止とする。
- ④ 前試合終了後、指示があるまではフロアに入らないこと。
また、待機中に入口付近で、密にならないよう注意する。
- ⑤ 更衣室は更衣時のみに使用し、待機場所を屋外にし、密にならないよう注意する。
- ⑥ ミーティング・食事・休憩時に、「密閉・密集・密接」にならないよう注意する。
- ⑦ 各チームで除菌シート等を持参し、チェンジコート時、試合終了後のベンチ等、使用した場所の消毒に努めること。
- ⑧ ゴミは各チームで必ず持ち帰ること。
- ⑨ 大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに濃厚接触者の有無等を支部委員長に報告すること。

上記、「感染症予防ガイドライン」をよくご確認いただき、各チーム責任者は、体育館に来場する全ての者の「健康チェックシート①」を大会初日、「チームチェックリスト②」を毎日、本部に提出してください。

健康チェックシート①は、選手権予選用、リーグ戦用、入れ替え戦用があります。阪神支部 HP からダウンロードして使用してください。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、制限ある大会運営になることをご理解ください。